

Zoo Zoom おびひろ

☆クイズ☆ わたしは **たれ** でしょう？

て・あし



からだ



おしり



ヒント♪ 2016年の干支は？

えと
答えは正解の動物の近くに掲示しています。

獣医つれづれ日記 vol.14 ~ひと夏のアイドル~

爽やかな初夏のある日、保護されてきたのは外見がとても華やかなコウライキジ。この種類は日本の固有種ではありませんが、かつてさかんに国内に移入、放鳥されていたので、北海道でも定着して生息しているとのこと。さて、この個体は市街地で元気無くうずくまっていた、保護の際はおとなしかったらしいのですが、私には「シャーッ」と威嚇してきました。果たして誰かの飼鳥なのか、それとも野生個体なのか…。

コウジと名付けられたそのキジは、間もなく元気を回復し、園内の鳥類舎で展示されることになりました。とにかく派手なコウジがいるだけで鳥類舎がぱっと華やいだ感じになり、職員も好んで写真を撮るなど楽しんでいました。そんな人気ぶりにコウジもまんざらでもなさそうでしたが…。

秋風が吹き始めたある日、1本の相談の電話がありました。「キジをたくさん飼ってるんだけど、羽根はどう切るといいのかな。飛んでいかないようにしたいんだけど…」話を聞いてみると、住所はまさにコウジの発見場所の近く、しかも同時期に逃げ出した個体があった、とのこと。ああ、これは～！

結局、コウジは元の飼い主に迎えに来られ、おうちへ帰っていったのでした。聞けば何と、家の中でかわいがられて育てられた、大事な箱入り息子だったそうです。私たちはちょっと寂しいけど…よかったね、コウジ君。

獣医師 M.S



おびひろ動物園情報誌『Zoo Zoom おびひろ』平成27年度冬号

発行日：平成27年12月5日

編集・発行：おびひろ動物園 〒080-0846 帯広市緑ヶ丘2番地

TEL：0155-24-2437 E-mail：zoo@city.obihiro.hokkaido.jp

ホームページ：http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/zoo/

ブログ：http://www.mytokachi.jp/bp/obihirozoo/

ブログ携帯版
はコチラから



ゴマフアザラシの『カイ』（オス・22歳）

おびひろ動物園生まれで、生粋の帯広育ちです。「立つアザラシ」や「座るアザラシ」とよく呼ばれますが、単にプールの水深が浅くて足がついているだけです。冬の朝は寝ているうちにたくわえられたおヒゲの氷が重たくて仕方ありません。

撮影：宮澤 龍彦



おびろ ZOO チンパンジー 模様

2015年7月22日に旭山動物園からメスのチンパンジー「プロ」が来園しおびひろ動物園のチンパンジーは3人になりました。果たしてプロは無事に仲間入りが出来たのか…？チンパンジー舎から最新情報をお届けします。

飼育担当に1問1答!

Q おびひろ動物園に来たばかりのプロの様子とは？

A とても落ち着いていて、自分の置かれた状況をしっかりと把握しているようでした。また、バックヤードで隔離飼育している間もガラス越しにヤワラとコウタとはコミュニケーションをとっており、頼もしいお嬢さんでした。



Q では、現在のプロの様子は？

A 元気に上手く立ち回っています。移動はだれよりも真っ先に移動し、美味しい食べ物を独占する傾向があります。まだ若いので、ヤワラやコウタよりもよく動き色々なことに興味を示します。

それぞれのちがいがわかるかな？

チンパンジー紹介



ヤワラ(メス)
1992年6月21日生まれ

point!
腰あたりの毛がやや白っぽい

のんびり仲良し

↔

異母姉弟



コウタ(オス)
1992年11月30日生まれ

point!
つぶらな瞳、腕・すねの毛がうすめ



プロ(メス)
2007年2月4日生まれ

point!
肌色多め、大きな耳

1番は私よ!

↑

かまって!

たじたじ…

↓

繁殖に期待!

Q チンパンジーの見どころを教えてください

A 高い社会性を持つ動物であり、かつ人間にもっとも近い動物なので、観察していると人間模様ならぬ、チンパンジー模様が見えてきてとても面白いものです。個体識別(うちの3人は簡単です)が出来ると彼らが何を考えているのか、何をしようとしているのか、この3人の関係はどうなっているのかがよく見えてきます。見れば見るほど味わい深くなる。それがチンパンジーです。



飼育担当: 杉本加奈子

